

お詫びと訂正

『2026 第 2 種ME 技術実力検定試験全問解説 第 42 回（令和 2 年）～第 46 回（令和 7 年）』におきまして、以下の誤りがございました。読者の皆様に謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のよう
に訂正いたします。

P99 第 43 回午前問題 21 解説 2) 1 行目

誤) 周波数が高いほど減衰しにくい。 → 正) 周波数が低いほど減衰しにくい。

P154 第 43 回午後問題 52 解説 4 行目

誤) 15～60 MN → 正) 15～60 N

P155 第 43 回午後問題 52 解説 1 行目

誤) 20～60 N → 正) 20～100 N

P257 第 45 回午前問題 29 解説

誤) 経頭蓋直流電気刺激 (transcranial direct current stimulation: tDCS) は頭皮上より 1 mA 程度の弱い直流電流を通電し、電極下の皮質興奮性を装飾する非侵襲的能刺激法の 1 つである¹⁾。tDCS は神経疾患に対する臨床応用が行われており、脳梗塞後のリハビリテーションが多数行われている。

■文献■

1) 緒方勝也，飛松省三：経頭蓋直流電気刺激 (tDCS) の基礎と臨床応用，計測と制御 54(2)：p106-113, 2015

正) 頭上に設置したコイルに高電流を流してパルス磁場を発生させると、パルス刺激に反応して手や足の筋肉が収縮するため、運動野の位置を正確に特定することができる。脳外科手術においては、運動野の機能のマッピングに活用されている。

■文献■

1) 関野正樹：技術報告：パルス磁場による脳の刺激，電気学会論文誌 A 133(3)：p2, 2013